



さいたま市の英語教育 PLAN THE NEXT② ~英語4技能効果測定の結果より~

本市において、平成28年度からの市立小・中学校での全校実施から3年目を迎えた「グローバル・スタディ」について、本年度の取組である英語4技能効果測定を実施しました。次への新たな一歩“PLAN THE NEXT”を示し、具体的な取組を始めています。

“PLAN THE NEXT” 1

「グローバル・スタディ」グランドデザイン策定

現在、実施している「グローバル・スタディ」を「12年間の連続性をもった教育活動の実践」へと充実を図るため、グランドデザインを策定しました。今後、この計画に基づいて、さいたま市の英語教育を推進します。



“PLAN THE NEXT” 2

全国初！1万人規模での 英語4技能効果測定(GTEC)実施

エビデンスに基づく授業改善に向けて、夏休み終了後に効果測定を実施しました。市立中学校全校において第2学年の全生徒約1万人での英語4技能効果測定の実施は、全国でも初となる取組です。現時点での成果と課題についてデータを得ることに留まらず、これを活用し、PDCAサイクルを意識した授業改善へつなげます。



“PLAN THE NEXT” 3

具体的な授業改善に向けて

各校では、これまでの「グローバル・スタディ」実施の成果と課題について、自校の「フィードバック」を作成しています。本年度後半は、これに基づく授業改善に着手していきます。年度末には、各校での取組の成果を検証します。

また、事後研修会では、生徒個人の結果分析についても個別のアドバイスにつなげるように、活用の仕方を共有しました。



学習で身に付けた成果を発揮する場の活用

- イングリッシュ・キャンプ
8月22日(水)~24日(金)2泊3日
県立名栗げんきプラザ
- 中学校英語ディベート大会
12月26日(水) プラザイースト
- 小学校英語劇発表会
12月26日(水) プラザイースト



「グローバル・スタディ」 研究フォーラム開催！

<日時>1月29日(火)
15:00~16:30
<会場>プラザイースト
<内容>
学識経験者の講演等

学校の働き方改革について

10月から本格運用を開始していますタイムカードシステムについて、今回、10月分の結果を取りまとめました。また、3月に、働き方改革のシンポジウムを開催しますので、お知らせします。

負担や多忙感を解消し、
やりがいや満足感があふれる
持続可能な職場へ

正規の勤務時間を除く在校時間

	H30.10	H29.10(参考)
全校種	57:48	56:15
小学校	55:14	54:31
中学校	64:40	61:05
高等学校	50:26	51:09
特別支援学校	33:04	32:37

正規の勤務時間を除く在校時間が80時間超の割合

	H30.10	H29.10(参考)
全校種	24.4%	20.3%
小学校	20.9%	16.3%
中学校	32.6%	29.0%
高等学校	16.8%	12.3%
特別支援学校	3.5%	3.0%

職種	H30.10	職種別在校正規勤務時間
校長	55:26	
教頭	82:34	
主幹教諭	72:50	
教諭	65:03	
養護教諭	38:27	
栄養教諭	44:30	
主任実習助手	15:45	
学校栄養職員	33:32	
事務職員	23:20	
技能職員	0:06	
看護師	0:00	

先生の笑顔・元気・夢シンポジウム

~先生笑顔が子どもの笑顔をつくる~

教員志望の学生等や現職教職員を対象に、様々なライフステージにある教職員がパネリストとなり、教職員の働き方について考えるシンポジウムです。

基調講演

「本気で進める学校の働き方改革」
講演者：妹尾昌俊氏(教育研究者)

ハネルディスカッション

先生のvoice & life
~働きがいがあり、働きやすい学校づくり~
パネリスト：妹尾昌俊氏、現職教職員

<日時>3月2日(土)

13:00~

15:30

<会場>桜木小学校
体育館

<申込>教職員人事課
管理係

市教委掲示板

本市教育委員会では、平成21年3月に策定した「第1期さいたま市教育振興基本計画」である「さいたま市教育総合ビジョン」が平成30年度に計画期間を終了するに当たり、平成31年度からの10年間の本市の教育における基本理念や目指す方向性を示し教育施策を進めていくことを目的とした「第2期さいたま市教育振興基本計画」の策定を進めています。このほどまとまった素案の意見募集を平成30年12月20日(木)から平成31年1月21日(月)まで実施します。詳細は、さいたま市Webページ「市政情報」>「広聴・市民参加・アンケート」>「パブリック・コメント」>「意見募集中の計画等」>「第2期さいたま市教育振興基本計画(素案)」を御覧ください。

教育長室の窓から

先月、さいたま市大宮郷土芸能保存会のお囃子大会が開催されました。郷土でお囃子を受け継ぎ盛り上げてこられた団体の皆様の思いや情熱が伝わってくる演奏に感銘を受けました。さらに、日頃、御指導いただいている地域の皆様と一緒に取り組んでいる子どもたちの姿にも感激いたしました。少子高齢化が急速に進む中で、郷土に伝わる伝統文化を次世代に確実に引き継いでいくことは、大切な営みです。加えて、子どもたちが伝統文化の意味を理解し、それらをはぐくんできた郷土への愛着と誇りをもつことは、将来、様々な分野でグローバルに活躍する子どもたちにとって大切な基盤となります。

年の初めに、郷土に伝わる伝統文化に触れ、子どもたちにその価値を語るとともに、そこに込められた心を繋いでいく、そんな世代を超えたひと時をもっていただけたらと願っております。

編集後記

第6号では、指導1課と教職員人事課の事業を紹介しました。詳しくは、さいたま市教育委員会Webページ「教育長記者会見」をご覧ください。

【第6号編集担当】管理部 教育政策室 048-829-1626